

# 豊橋にLGBTグループ

## 東三河初 若者の孤独感解消目指す

性的少数者（LGBT）が集う交流グループ「グラデーションパレット」が豊橋市で発足した。性について迷いや悩みを抱える若者の孤独感の解消を目指す。東三河にLGBTのグループができたのは初めて。

（昆野夏子）

豊橋を拠点に不登校や引きこもり、発達障害などの人たちを支援する一般社団法人「東三河セーフティネット」が創設。今後、定期的にLGBTが集まる交流会を開催していく計画だ。

名称の「グラデーションパレット」には、「何色でもいいから、あなたの色を塗ってほしい」との思いが込められている。

二月下旬には、市内で初めての交流会が開かれ、十〜二十代の若者六人が参加。お茶やお菓子を楽しみながら約二時間、LGBTならではの悩みや人間関係の問題などを語り合った。

参加した豊橋市の二十代女性には「地方都市でLGBTの仲間を見つけたことは難しい。きょうは『同じような悩みを持つ人が本当に存在しているんだ』と安心したし、うれしかった」と話した。

東三河セーフティネットの金田文子代表理事（五）は「交流の場を孤独から開放されるきっかけの場や生き方を探る場にしてもらえれば」と語る。次回の開催日は未定だが、参加希望者は東三河セーフティネットまでメール（toiawase@mikawa-safety.net）で連絡の。



グラデーションパレットについて話す金田さん＝豊橋市で